



学校に来られなくとも

**図書館は
使える!**

大学教育の中心としての図書館

図書館長 鈴木巨

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！ コロナ禍の中、苦しい受験勉強を乗り越え、合格を勝ち取られたことに敬意を表します。まだまだ、コロナ禍の混乱が続く中ではありますが、ワクチン接種がスタートするなど、コロナ終息に向けた動きが着実に進んでいます。大学も徐々に平常に回帰するための努力をしています。

さて、高校までの教育と、大学教育の違いを一言で言うと、「好きな学問を好きなだけできる」ということに尽きます。決められたカリキュラムにしたがって、嫌いな科目も黙々と勉強しなければならない高校までとは異なり、大学では好きな分野の勉強に、好きなだけのめり込むことが出来ます。その際に、強力な味方となってくれるのが「大学図書館」の存在です。一つの専門書を読むことで、1年間の授業にも匹敵する知識が得られる事もしばしばです。学習院大学の図書館は膨大な蔵書数を誇っており、どんなに深くのめりこんでも受け止められるだけの文献がそろっています。ご自宅からオンラインでアクセスできる文献も豊富にあります。是非、実際に図書館に足を運んでみることをお勧めします。そして是非、「好きなことに好きなだけのめりこむ」生活を送って下さい。

新館三二情報

ただいま、新しい図書館が入る【新東1号館】（仮）を建設中。2023年4月オープン予定です！

学校に来られなくとも 図書館は使える!

図書館によこそ!ぜひ足を運んでみてほしいのですが、実は来館しなくとも使えるサービスがたくさんあります。大学生活を充実させるためにも、まずは図書館に「アクセス」してみましょう!

シラバスに参考文献がたくさん載っている…

シラバス参考図書は、積極的に電子書籍を購入しています。家からでもアクセスして読んでみてください。



使い方はコチラ!→

電子ブック
にアクセスしてみよう!



レポートの課題が出たけれど…

●読むのは教科書だけでいいのかな?

教科書だけではなく、新聞記事や学術雑誌の論文を見てみましょう。自分の意見を補強してくれる頼もしいエビデンスになるはずです。データベースを使えば、新聞記事を探したり、論文を探して読んだりがらくできます。



●どんな資料があるのか、わからない!?

「レファレンスサービス」で図書館のエキスパートに聞いてみましょう。今までとは違う資料やデータを紹介してくれるかも!研究や勉強の幅が格段に広がること間違いなしです。レファレンスカウンターは図書館2階にありますが、メールやオンラインでも質問できるようになっています。



大学図書館って、難しい本ばかりあるの?

そんなことはありません!ベストセラーや学生さんたちの選書した本、英語の多読本、シューカツや検定試験のための本もあります。ぜひOPACで調べてみましょう。電子書籍で読めるものもたくさんありますよ。

でもやっぱり、本を借りたい!

2021年4月現在、学生の皆さんは図書館に来て本を借りることができます。キャンパスに来られない方には、「郵送貸出サービス」等を行っています。サービスの詳細はG-Portで確認しましょう。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、来館利用を制限する可能性があります。

ご入学おめでとうございます!

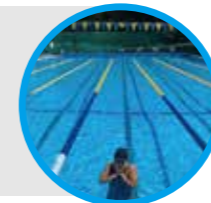
図書館ではGLIM/OPACという検索システムを使って授業の課題などで使用する文献を検索して借りて読む、あるいは図書館で読んで課題を終わらせてから帰るということが日課でした。おすすめの学内の場所は夏の外のオープンスペースです。割と誰もいなかったりで日向ぼっこしながら休憩したり、物思いにふけったりしていました。(法学部政治学科4年 粕谷 一貴さん)



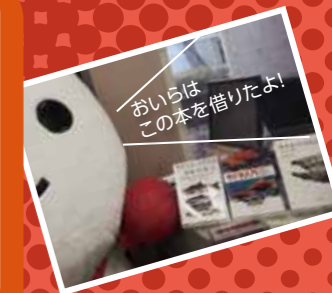
みんな入学おめでとう~!図書館は古い建物だけど、とっても落ち着くんだ。おいらもたまに行ってるよ。みんなも行ってみてね!本に囲まれているとなんだかすごく眠くなるけど……zz (さくまサン)



ご入学おめでとうございます!コロナで不安だと思いますが、あつという間の4年間!私は水泳部の活動と勉強、本に囲まれた大学生活を過ごしています!充実させるも自分次第!冒険小説のような物語を大学で作れるよう祈っています!(文学部英語英米文化学科4年 田中 明音さん)



図書館は皆さんの大学での学習・研究生活をサポートします!コロナ禍だからこそ、ご自宅からの電子ブック利用等、非来館型サービス活用のチャンスです。ご来館もお待ちしています。キャンパスに来られる際は、どうぞお立ち寄りください。(大学図書館情報サービス 課長 青木 みちる)



図書館情報はここに集約!



大学図書館ホームページには、GLIM/OPAC (所蔵資料の検索)、データベースの入口、開館情報などすべての図書館情報が集約されています。G-Portでもお知らせは掲載していますが、困ったときはまず大学図書館ホームページへ。

※スマートフォンにてPC版サイトをご利用の場合は、対応するブラウザをご利用ください。



図書館HPトップ



スマホ版図書館HPトップ



Travelling without moving

国際社会科学部 国際社会科学科
マーチャンド・ティム 教授

Wherever I have lived or worked, my bookshelf has always been important to me. Recently, I do a lot of my reading on digital devices. I also find that audio books are a great way to catch up on "reading" while doing something else. But convenience isn't everything, and there is still something special about having a row of books waiting patiently in front of you on the shelf. Each book represents a small window to a different world, older time or new idea.

With that in mind, let me pick out two books from my bookshelf. The first one is *Snow*, a novel by Turkish writer Orhan Pamuk.

The book describes the political and cultural tensions of modern Turkey with a combination of humour, social commentary, and a deep sympathy for its characters. After reading it I felt I could understand the complexities of life in the remote Turkish town of Kars without ever visiting it.

The second one is *The Player of Games* by Iain M. Banks, a part of his science fiction "Culture" series. In the series, a future society called "the Culture" can meet all of its needs with technology. There is no scarcity



in this society, and the Culture has peace and individual freedom as its core values. The main theme of the book is the ethical struggle the Culture faces when interacting with other, less equal societies. Each time I started a new book in the series, I felt both the excitement of visiting somewhere new, and also a strange sense of familiarity and optimism that our future as a species will be bright. These days, that is a comforting thought.



The Player of Games
Iain M. Banks
Orbit, 2008

Snow
Orhan Pamuk ; translated
by Maureen Freely
Faber and Faber, 2004

来ぶらり No.114 2021年 4月1日

学習院大学図書館 〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

発行責任者 : 鈴木亘教授 編集委員 : 藤本智美・遠山有紀

1階貸出・返却カウンター (内線 2397) : ☎ 03-5992-1009 (直通) 2階レファレンスカウンター (内線 2395・2396) : ☎ 03-5992-9249 (直通)

「来ぶらり」のバックナンバーは (<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/glim/about/publication.html>) で公開しています。

ISSN 2186-6724